

社会

➡ 4年生 | 「わたしたちの県」

都道府県を
楽しく学ぶアイデア

新学習指導要領では、3・4年生で「47都道府県の名称と位置」の学習項目が新しく追加された。そこで、今回は楽しく都道府県を学ぶためのアイデアを紹介する。

1.ご当地キャラで興味をもたせよう

ご当地キャラとは、キャラクターが各都道府県の特産物などを身につけ、キーホルダーなどのグッズになったもので、キティちゃん、リラックマ、キューピーなど様々なものがある。

今回、おすすめするのは、NHK-BS放送のキャラクター、「ななみちゃん」である。

NHKは、全都道府県に放送局を持ち、それぞれに「ななみちゃん」キャラがある。一覧の地図を見せて、どの県かクイズ形式で当てさせたり、印刷してカードゲーム風に使ったり、カルタにしたりしてもおもしろい。

※全国の「ななみちゃん」は、下記のサイトを参照。

<http://www.nhk.or.jp/nanami/omake/gotouchi/index.html>

<http://www.nhk.or.jp/pr/keiei/shiryuu/kaichou/2006/09/005.pdf>

2.歌で楽しく暗記しよう

やみくもに暗記するのはつらいが、歌詞として歌っていけば自然に都道府県名や県庁所在地を覚えることができる。おすすめは次の2曲。

①「ロックンロール県庁所在地」

1992年に森高千里が歌った曲だが、埼玉県の県庁所在地が浦和になっているので、2003年に「ミニモニ。」が歌ったもの（ソニーミュージックエンタテインメント）がよい。

②「日本列島どっこいしょ」歌：堀江美都子

歌詞が、“お山があるのに山梨県” というようにユ

ニークな七五調で覚えやすい。帰りの会などで繰り返し歌う時間を設けるとよい。『99のうた』（コロムビアミュージックエンタテインメント）に収録されている。

3.ICTで位置を学ぼう

1のご当地キャラや2.の歌で、都道府県名・県庁所在地を覚えるほか、各都道府県の位置を覚えることも必要である。白地図に都道府県名を記入させるといった作業も大事だが、楽しく位置を覚えるのに有効なのがICTコンテンツの活用である。おすすめを2つ紹介する。

① 横山駿也先生作「日本地図ジグソー」

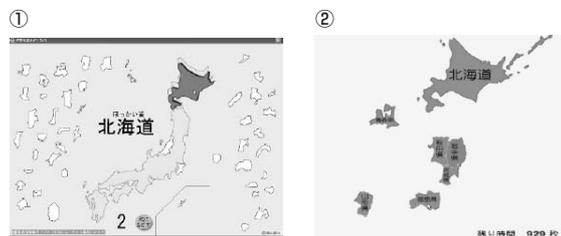
<http://www.kennya.jp/>

マウスをパーツの上に置くと都道府県名が表示されるので、これを動かして正しい位置にあてはめていくパズル。

② 佐々木の自作「ネズミーの都道府県ジグソーパズル」

<http://www.vector.co.jp/soft/win95/edu/se327329.html>

隣り合う県同士をくっつけていくパズル。都道府県の周囲の位置関係を覚えることができる。



※今回紹介した著作物は、著作権法第35条に定める、学校の授業の過程における使用の範囲内でのみ認められており、その範囲を超えて使用する場合はそれぞれの著作権者の許諾が必要となります。